

令和7年度富士市津波対策訓練実施要領

1 目的

これまでに検討した津波避難目標地点や安否確認方法の実効性を検証するとともに、正しい津波の知識と津波避難行動を周知し、津波による犠牲者ゼロを目指すことを目的とする。

なお、静岡県では、東日本大震災が発生した3月11日を含む10日間(本年度は3月6日から3月15日)を津波対策推進旬間と定め、富士市では、3月8日(日)に訓練を実施する。

2 訓練想定

3月8日8時30分に南海トラフ地震が発生し、市内で最大震度6強を観測した。富士市沿岸部には、大津波警報が発表され、富士市は津波浸水想定区域に対して、避難指示を発令した。

3 重点訓練項目

- 個人
(ステップ1) [・津波避難行動についての確認(警報発表時の避難行動、南海トラフ地震臨時情報発表時)
・津波避難目標地点への避難訓練(参加者がそれぞれ避難に要する時間を計測)]

- 自主防災会
(ステップ2) [・津波対応時の自主防災会活動についての確認
・津波避難対象者の避難目標地点の確認と安否確認訓練]

4 実施日時・スケジュール(例)

令和8年3月8日(日)

時 間	訓 練 内 容 ステップ1 (個人・家族)
午前 8:29	【放 送】緊急地震速報 (個 人) 地震の揺れから身を守る訓練
8:30	地震発生 ※立っていることが困難な程の揺れが3分間続くものとする。 (個 人) 地震の揺れから身を守る行動 <u>揺れが収まつたら避難行動の開始</u> 各個人で定めた避難目標地点へ避難(ペットを含む)
8:33	【放 送】大津波警報発表 【放 送】津波避難対象区域に避難指示発令 (個 人) 各個人で定めた避難目標地点へ避難
時 間	訓 練 内 容 ステップ2 (自主防災会・地域)
9:00	(自主防) 安否確認場所で住民の安否確認を実施 (自主防) 安否情報、被災状況の集約
9:30	(自主防) 災害応急対策実施状況通報書(第2号様式)を地区まちづくりセンターに提出(訓練当日午前11時まで) (自主防) その他独自で計画した訓練
10:00	訓練終了

※ 同報無線は訓練対象地域のみ放送します。

5 実施機関

静岡県、富士市、富士警察署、富士市消防本部、富士市消防団、富士市水防団、津波避難対象区域内の自主防災会(13自主防災会)
<対象自主防災会>

- ・元吉原地区 … 鈴川本町、鈴川町3、鈴川町4、鈴川町5
- ・田子浦地区 … 前田、前田新田、鮫島、田子、小須、中丸浜、中丸丘、江川
- ・今泉地区 … 依田橋

6 訓練中止

異常気象等に対しては、訓練参加者の安全確保を最優先して適切な状況判断により対応し、原則として次のとおりとする。

異常気象など現象	中止を判断する者	自主防災会で行う訓練で中止する訓練内容
南海トラフ地震臨時情報が発表	市	すべての訓練を中止
静岡県沿岸に大津波警報・津波警報・津波注意報が発表		
市内で震度5弱以上の地震が発生		
富士市に大雨、洪水、暴風の警報が発表		
富士山の噴火警戒レベル引き上げ		
市内で突発的な大雨、落雷、強風、震度4の地震による被害発生	訓練責任者	訓練責任者の判断で状況により変更・中止

※訓練を中止する場合は、市ウェブサイト等で周知

7 実施計画書の提出

自主防災会は、訓練内容を検討し、3月2日(月)までに別添「令和7年度富士市津波対策訓練実施計画書」を防災危機管理課(FAX可:51-2040)又は各地区まちづくりセンターへ提出してください。

8 配布資料について

訓練実施に伴い、配布させていただいた資料については下記のとおりです。

●「津波避難訓練のお知らせ」 配布数:回覧数

訓練のお知らせに御活用ください。裏面は町内会・区の津波避難マップです。
津波対策訓練の周知のため回覧にご活用ください。

●「地震発生時の津波避難行動チェックシート」 配布数:回覧数

地震発生時の津波避難行動を確認するためのシートです。「津波避難訓練のお知らせ」と一緒に回覧をお願いします。

9 津波対応力向上研修

以下の津波対応力向上研修を実施いたします。

【研修について】

◇日時	令和8年2月21日(土)9:00～10:30
◇会場	元吉原まちづくりセンター 集会室 (富士市大野新田744-2)
◇内容	①令和7年7月30日の津波避難発表時における行動の振り返り ②遠地津波と近地津波 ③令和7年度津波対策訓練について
◇対象者	各自主防災会2名以上5名以下

※詳細は同封の「津波対応力向上研修の開催について(お願い)」を御確認ください。